



2年生 門司港レトロ班別研修

2年生が5月16日に、門司港レトロ班別研修に行ってきました。2年生に進級して最初の大きな行事であり、「私たちの 私たちによる 私たちのための 班別研修 ～いざ、修学旅行への道～」のスローガンを掲げて4月から準備を進めてきました。

この班別研修では、事前に各班で、見学する施設やその順番などを話し合っていました。その際は、どう回れば一番効率が良いのか、どの施設にどれだけ時間をかけるのか、どの道を通っていけばよいのかなど、細かく決める必要があります。時には班内で意見が割れることもあったようですが、どの班も立派な計画ができあがりました。



当日、門司港レトロ地区はかなりの強風で、その風に悪戦苦闘しながらも、準備の時と同様に班で協力しながら、ほぼ計画通りにどの班も研修を進めることができました。班の仲間、クラスの仲間、学年の仲間との絆も一層深めることができたのではないのでしょうか。

一方で、いくつかの反省点も見つかりました。忘れ物がいくつかあったこと、万が一忘れたときにはどうカバーすればよいのかということ、など、学年全体としての反省点、班としての反省点、それぞれあると思いますが、今後への課題として生かして行ってほしいと思います。

今回の班別研修は、秋に実施される修学旅行のいわば「練習」でした。今回学んだことをもとにして、よりよい班別研修にすることができるように、しっかりと準備をしていきましょう。



『 1年生ふれあい活動 』



5月16日（木）、五月晴れの下、1年生の『ふれあい活動』が行われました。午前中は「香月市民の森」での美化活動、「大平台南公園」でのレクリエーションとお弁当タイム、そして午後は学校の体育館で再びレクリエーション。実行委員を中心に、学年のふれあいを深めるためのプログラムが企画され、楽しい一日になりました。学年の輪が広がりましたね！



【生徒の声】

- ・学級や班で協力できてよかった。普段話さない友達ばかりの班だったけど、仲が深まったのでうれしかったし、楽しかった。ふれあい活動で学んだことを意識して、日常生活でも生かして頑張りたい。
- ・大原小の人達とはあまりしゃべっていなかったので少し心配だったが、一緒に盛り上げてゲームした時もあった。皆で校歌を歌った時に、今みんなはひとつになっているんだと感じられたことが気持ちよく、仲間を大切にしていきたいと思った。
- ・実行委員の人達と長い時間活動を成功させるために話して、みんなでひとつのことに向かって頑張る楽しさを再確認できた。みんなが笑顔で終わることができたのでよかった。



金山川調整池見学会



5月21日（火）午後、防災教育のひとつとして、2・3年生が金山川調整池の見学に行きました。大雨などで金山川の水位が増した時、洪水を回避するための池になること、その仕組みなどについて、北九州市河川整備課の方々に八児地区を水害から守る調整池についてのお話をいただきました。

